

# 第394回 定期演奏会

Nagoya Philharmonic Orchestra  
The 394th Subscription Concert, The Myth of Orpheus



# オルフェウスの神話

ギリシャ神話、楽園で舞う精霊たちのメロディー。  
イタリアのオペラ指揮者が初登場！

グルック:  
歌劇『オルフェオとエウリディーチェ』より  
「精霊の踊り」

C. W. Gluck *Dance of the Blessed Spirits from Orfeo ed Euridice*

モーツァルト:  
ピアノ協奏曲第26番二長調 K.537  
『戴冠式』\*

W. A. Mozart *Piano Concerto No.26 in D major, K.537 "Coronation"*

ブラームス:  
交響曲第1番八短調 作品68

J. Brahms *Symphony No.1 in C minor, Op.68*



Photo: Mauro Turatti

Massimo ZANETTI,  
Conductor

【指揮】  
マッシモ・ザネッティ



Photo: Marco Borggreve

Yu KOSUGE,  
Piano

【ピアノ】  
小菅 優\*

2012 **9/7** 金 6:45pm • **9/8** 土 4:00pm

※開場は各日とも開演の45分前

6:45pm, Friday September 7 / 4:00pm, Saturday September 8, 2012

愛知県芸術劇場 コンサートホール

Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

公益財団法人  
主催 名古屋フィルハーモニー交響楽団 助成  平成24年度文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

後援 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・公益財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メーテレ

1回券料金(税込) 発売日 7月11日(水)9:00am

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000

Y席 ¥1,000 (24歳以下、当日券のみ) ※D席は定期会員券で完売となりました。

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

Tel. 052-339-5666

名フィル

検索





# オルフェウスの神話

ギリシャ神話から、亡き愛する妻との再会のため、「絶対に振り返ってはいけない」という条件で豎琴を手に冥府へと下りるオルフェウス…。天国で見つけたエウリディーチェの姿は、フルートと弦楽合奏が美しく平和を歌う「精霊の踊り」で描かれます。1790年、フランクフルトでの神聖ローマ皇帝＝レオポルトⅡ世の戴冠式で演奏され、そこから『戴冠式』の愛称が付けられた「ピアノ協奏曲第26番」。その華やかさで高い人気を誇り続けた、モーツァルト後期の協奏曲です。そしてベートーヴェンの大きすぎる背中を追いつつ、20年もの月日を費やしてブラームスが完成させた「交響曲第1番」は、音楽史に屹立する傑作です。



『エウリディーチェを冥界から連れ戻すオルフェオ』  
(カミーユ・コロ、1861年、ヒューストン美術館所蔵)

## プロフィール

### マッシモ・ザネッティ (指揮)

Massimo ZANETTI, Conductor



Photo: Mauro Turatti

この10年以上、マッシモ・ザネッティはザクセン州立歌劇場(ドレスデン・ゼンパーオーバー)での活躍が目覚ましく、新演出の『カルメン』、『オテロ』、『フィガロの結婚』、『ノルマ』や、『ドン・カルロ』、『蝶々夫人』、『ラ・ボエーム』といった数多くの再上演作品、さらにドレスデン・シュターツカペレとのコンサートを指揮している。またベルリン州立歌劇場やバイエルン州立歌劇場をはじめ、

世界の有名オペラ・ハウスに客演している。コンサートの分野ではバンベルク交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ハンブルク北ドイツ放送交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、バーミンガム市交響楽団、ハレ管弦楽団などと共演している。2003年、NHK交響楽団に客演し日本デビュー。2008年の再共演では聴衆の投票で選ばれる「最も心に残ったN響コンサート2008」で第6位にランク・イン。マッシモ・ザネッティは音楽教育をミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院で受け、フォルム・ユンガー・キュンストラ(ウィーン)、フランク・フェラーラ国際指揮者コンクール(ローマ)、ドナテッラ・フリック国際指揮者コンクール(ロンドン)などで、数多くの賞を受賞している。

### 小菅 優 (ピアノ)

Yu KOSUGE, Piano



Photo: Steffen Jänicke

高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で最も注目を浴びている若手ピアニストの一人。9歳より演奏活動を開始し、05年ニューヨークのカーネギー・ホールで、翌06年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビューを行ない、大成功を取めた。これまでにドミトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト

放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共演。ザルツブルク音楽祭やシュレスヴィヒ=ホルシュタイン、サイトウ・キネン・フェスティバル等の国際音楽祭にも多数出演。2010年ザルツブルク音楽祭で、イーヴォ・ポゴレリッチの代役としてフィリップ・ヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演し、絶賛を博した。また、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)をスタート。録音は、最新盤の〈ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ集第1巻「出発」〉を含む10枚のCDをソニーより、他レーベルからも多数リリースしている。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。

### 割引

- **いきいき割引** (S~D席を20%割引) : 65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
- **ユース割引** (S~D席を20%割引) : 24歳以下対象
- **車椅子席** (A席を20%割引) : 車椅子利用者(介添人1名含)対象

### その他のチケット取扱

- **チケットぴあ** (Pコード: 173-638)  
Tel. 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
  - **愛知芸術文化センター内プレイガイド**  
Tel. 052-972-0430 <http://www.playguide.co.jp/>
  - **名古屋市文化振興事業団チケットガイド**  
Tel. 052-249-9387 <http://www.bunka758.or.jp/>
- ※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

### ご注意

- ※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
- ※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
- ※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。

### 託児サービス

お子様1名につき: ¥1,000

お申込み **ポピンズナニーサービス名古屋**  
Tel. 052-541-2100

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約  
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付



### アクセス

## 愛知県芸術劇場 コンサートホール

〒461-8525  
名古屋市中区東桜 1-13-2 愛知芸術文化センター 4F  
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

- ・地下鉄東山線・名城線「栄」駅 東改札口より「オアシス21」地下連絡通路にて徒歩2分
- ・名鉄瀬戸線「栄町」駅 改札口より「オアシス21」地下連絡通路にて徒歩2分